

イトーヨーカドー初の NSC(近隣型商業施設)店舗

11/21(金)『イトーヨーカドー本牧』開店

～神奈川県初！食品に特化した「食品館イトーヨーカドー本牧店」と、45の専門店～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区、代表取締役会長 CEO：鈴木 敏文）傘下の株式会社イトーヨーカ堂（同、代表取締役社長 COO：亀井 淳、以下イトーヨーカドー）は、イトーヨーカドーとして開発・運営する全国初の NSC（近隣型商業施設）店舗『イトーヨーカドー本牧』を 2008 年 11 月 21 日（金）午前 9 時にグランドオープンいたします。

< 立地概要 >

当出店地は、横浜市中心部から南東約 5km に位置する横浜市中区、JR 京浜東北・根岸線山手駅から東へ約 1.6km の神奈川県山手警察署北側・小港町交差点傍に位置し、計画地周辺は半径 2km 内に約 7.5 万人の人口密集地となっており、徒歩・自転車だけでなく、産業道路や本牧通りが通り、車のアクセスも可能です。また、公共交通機関バス路線が発達し、最寄りの小港バス停留所で 7 系統 1 時間に約 20 本が運行しています。



< 施設概要 >

『イトーヨーカドー本牧』は、神奈川県初の食品に特化した「食品館イトーヨーカドー本牧店」を核店舗として、**横浜市初出店となる 11 店舗**やイトーヨーカドー**初出店の 17 店舗**を含む日常に便利な 45 の専門店街が構成する NSC（近隣型商業施設）店舗です。

主な専門店には、セブン&アイグループのベビー・マタニティ用品専門店「**アカチャンホンポ**」、ドラッグストアの「**サンドラッグ**」、ペット用品全般を扱う「**ペットの専門店 コジマ**」、シューズ専門店「**ABC - MART**」等が出店いたします。また、ファミリー衣料や婦人服、生活雑貨、フードコート等があり、地域に根ざしたサービスをご提供いたします。

< イトーヨーカドー本牧 概要 >

『イトーヨーカドー本牧』は、神奈川県ではイトーヨーカドーららぽーと横浜（2007年3月開業）に次いで30店舗目、全国180店舗目となるSCです。

施設名称	イトーヨーカドー本牧 ～ 食品館イトーヨーカドー&45の専門店 ～	
所在地	神奈川県横浜市中区小港町二丁目 100-4	
代表電話	045-623-3311	
店長	若杉 学	
従業員数	112名（社員17名 パートタイマー95名/8時間換算） ※食品館イトーヨーカドー本牧店の従業員数	
営業時間 （通常営業期）	食品館イトーヨーカドー本牧店	9時～21時
	専門店街	10時～21時
各階概要	1階 食品と専門店（婦人衣料、生活雑貨、ドラッグストア、ペットショップ、フードコート） 2階 専門店（婦人・子供衣料、靴、肌着、生活雑貨、書籍、カルチャー、サービス）	
専門店店舗数	45店舗	
初年度売上目標	70億円	
商圈人口	約7.5万人（半径約2km）	
延床／敷地／店舗面積 （立地法届出）	28,869㎡ / 13,322㎡ / 10,640㎡	
売場面積	イトーヨーカドー	2,009㎡
	専門店街	8,631㎡
建物構造	鉄骨造地上4階	
駐車台数／駐輪台数	621台／370台（内自動二輪16台）	

< 周辺位置図 >



< イトーヨーカドー本牧 NSC (近隣型商業施設) 店舗の特徴 >

施設のコンセプト (新生活密着型のショッピングセンター)

- 「お客様の普段の暮らしを便利に」をテーマに、お客様のライフスタイルにあわせ、お客様の必要なときに必要な量をご提供する事により、「お客様の生活の豊かさ」を実現する新生活密着型のショッピングセンターを目指します。

商圈と施設

- 半径 2km 内の約 7.5 万人のお客様 (高密度小商圈) を基本とし、敷地面積 13,322 m²で売場は 2 層、平面駐車場を設置し店舗へのダイレクトパーキングを可能とした施設です。※通常の SC では、半径 5km が基本商圈。

核店舗とテナント構成

- 食品に特化した「食品館イトーヨーカドー本牧店」を中心に、地域のお客様の生活やニーズに応じた地域生活の利便性を高める 45 の専門店を導入し、毎日ご利用いただけるように、日常生活の必需品やサービスを充実いたします。

< 専門店街の特徴 >

物販 25 (ファッション 12、住関連 9、食品 4)、非物販 20 (飲食 7、サービス 13) の合計 45 店舗が、お客様の多様なライフスタイルに対応した新しい生活提案を発信いたします。

【2 階フロア】～大型子供専門店・婦人服・靴・雑貨と健康・癒しの空間～

- セブン&アイグループのベビー・マタニティ用品専門店「アカチャンホンポ」、約 485 坪のスペースと地域最大の品揃えで展開いたします。
- 横浜市初出店の 20 代から 30 代の女性をターゲットにしたアメカジショップ「azure」、横浜市初出店のファミリー向け肌着専門店「add-lush」、幅広い世代に人気のシューズ専門店「ABC - MART」等、ファミリーで楽しめる空間を演出いたします。
- その他、書籍、携帯電話、時計等の実用性の高い専門店と、親子で楽しめるお菓子教室とアミューズメントの「ハローズガーデン／ぱくぱくパティシエ」、文化教室、美容室、リラクゼーション、歯科等、健康と癒し空間を形成いたします。

【1 階フロア】～ドラッグストアやペットショップ等日常性の高い専門店ゾーン～

- ドラッグストアの「サンドラッグ」は、薬だけでなく、健康食品・日用品・化粧品等幅広い品揃えとお求めやすい価格でご提供いたします。
- 横浜市初出店の「ペットの専門店 コジマ」が、ペットの美容やペットホテル、小動物、その他充実のサービスをご提供いたします。
- 地元神奈川県で愛されているベーカリーの「ベルベ」、200 席のフードコート、クリーニング、鍵修理、写真館等日常性の高いサービスを形成します。

< 食品館イトーヨーカドー本牧店の特徴 >

安全・安心、産地、鮮度にこだわった食彩を、お好きな分量でご提供

- 国産に限定したイトーヨーカドー独自の生産履歴公開ブランド「**顔が見える食品。**」を、野菜・果物・肉・魚の各生鮮分類に導入。パソコンと携帯電話にて生産情報を積極的に公開し食の安全性を求めお客様のご要望にお応えします。



「顔が見える食品。」ブランドロゴ

- 青果では**横浜市近郊の約 50 軒の地元生産者**や **JA 横浜**とタイアップし、収穫直後の新鮮な野菜（一例としてキャベツ、大根、小松菜等）を毎日店頭へ直送。最盛期には地元産比率を売場の 4 割まで高めます。（※開店時は、地元産比率 3 割）
- 鮮魚では**横須賀長井港の朝獲り近海魚**（例えば、あじ、すずき等）を、漁港より直送いたします。お客様がお求めの量に応じて、その場で加工調理を承ります。
- 精肉では神奈川県産豚肉の「**かながわ夢ポーク**」や「**鎌倉ハム富岡商会**」、「**相模ハムのハム類**」等、地元のこだわり商品を展開いたします。
- 鮮魚・精肉・惣菜では、お客様がお求めの量に応じて、その場で加工・調理等を承れるように対面式の「**ご用聞き**」コーナーを設置いたします。

地域に密着した新ショップ&新コーナー

- 和風料理を中心に店内調理したお惣菜を取り扱う「**家庭料理コーナー**」を展開いたします。北海道産男爵いもを使用した「肉じゃが」や、かぼちゃ煮等の煮物約 15 品を中心に、岩手県産こくみ鶏の「唐揚げ」、こくみ卵を使用した「玉子焼き」、国産野菜をたっぷり使用した「酢豚」等の中華メニュー等を取り揃えいたします。日替わり、週替わりメニューに加え、**できたてのお総菜を常時 30 品程度品揃え**いたします。また、大きなお皿に盛り付けて販売し、お客様がお求めの量に応じて、販売いたします。
- 日常的な中華食材・調味料から専門店の味まで品揃えしたイトーヨーカドー初の「**中華コーナー**」を展開します。中華街で人気の「**耀盛號**」や「**横浜大飯店**」等の各種調味料、「**永楽製麺所**」の生麺、「**大珍樓**」の中華まん・餃子・焼売等を展開します。
- **洋風嗜好のライフスタイルにあわせた新コーナー**を展開します。地域のお客様に人気のパン専門店「**本牧クレール**」・学校給食でおなじみの「**かもめパン**」を品揃えしたパン売場を中心に、ワイン・ナチュラルチーズ・ハム・オードブル等の品揃えを充実いたします。
- 横浜銘菓「**ありあけのハーバー**」、地元で人気の「**美濃屋あられ**」・「**豆光の豆腐**」等、「**地元の逸品**」をご提供します。

毎日の暮らしをサポート(オリジナルブランド「セブンプレミアム」)

- 高品質でよりお求め易い商品である、オリジナルブランド「**セブンプレミアム**」の品揃えを充実いたします。ヨーグルトや納豆等の日配品、カップラーメンやお菓子等の加工食品、ウインナーやハム等の加工肉等を展開いたします。



「セブンプレミアム」ブランドロゴ

快適なお買物をサポートする各種サービス

➤ **ポーターサービス『きいろい楽だ』**

午後 3 時までにお買上げの商品を、当日の午後 6 時～8 時までにお届けする宅配サービス。専用宅配ケースに収納可能な食料品、日用雑貨品等が対象。(冷凍食品等、一部の商品を除く)
※配達エリアは横浜市中区(一部地域を除く)

配達料金：1 ケース(縦 33cm×横 49cm×高 30cm) 315 円(税込)



➤ **逆浸透膜ろ過システム**

『ぴゅあウォーター水』

超微細な穴が無数に開いた膜に圧力をかけ、不純物を取り除く「逆浸透膜」システムを利用した水の販売機を設置。『ぴゅあウォーター水』会員にご入会の方は、専用ボトル(3.8ℓ、別売)にて 1 日 1 回無料でご提供。



< 環境負荷の低減とユニバーサルデザインへの取り組み >

イトーヨーカドーでは「環境負荷が小さい小売業の実現をめざし、商品の仕入から生産、物流、販売、お客様が商品を消費・廃棄するまでのあらゆるプロセスを視野に入れた環境負荷の低減」、「お身体の不自由な方だけでなく、健常者をはじめ、お年寄りからお子様までどなたでも安心してご利用いただけるユニバーサルデザインの店舗づくり」に積極的に取り組んでおります。また、2 階吹き抜けスペースに、イトーヨーカドー本牧の取り組みについて紹介するコーナーがございます。

環境負荷の低減への取り組み

店舗数の増加に比例して環境負荷が増大しないよう、省エネ設備の導入による CO₂ 削減や廃棄物のリサイクルを積極的に進めています。また、定期的に点検やメンテナンスを実施することで、効率的なエネルギー利用に努めております。

【イトーヨーカドー本牧の取り組み(一例)】

- **LED 照明** : 店舗外壁の看板や 1 階のテナント部分モール吹抜けの間接照明、個室トイレの照明に「LED 照明」を使用。
- **はがせるトレイ** : 木目や色のついたトレイも、表面のフィルムを簡単にはがすことで、白いトレイと一緒にリサイクルすることができます。

ユニバーサルデザインの取り組み

お客様のご意見やユニバーサルデザインの専門家のアドバイスをもとに、店舗設計から店内什器・商品開発等、様々な取り組みを行っております。

【イトーヨーカドー本牧の取り組み(一例)】

- **お問い合わせコール** : どなたでもお問い合わせいただけるインターフォンを 1 階入口 3 箇所に設置。
- **エスカレーターの低速運転** : 乗り降りの安全を考えて、通常店舗でのエスカレーターの 2/3 の低速度で運転。

【ご参考】 ～食品館イトーヨーカドー店舗の展開について～

- 食品館として全国で3店舗目。神奈川県では初の店舗
- イトーヨーカドーとして全国で180店舗目、神奈川県では30店舗目の出店

店舗名	開店日	店舗面積(m ²)	直営面積(m ²)
食品館イトーヨーカドー 鎌ヶ谷店(千葉県鎌ヶ谷市)	2006年4月	9,225	1,824
食品館イトーヨーカドー おおたかの森店(千葉県流山市)	2007年3月	41,120	3,310
食品館イトーヨーカドー 本牧店(神奈川県横浜市)	2008年11月	10,640	2,009

以上